

公表所管課長 様

政策推進課長 安田 司

## 会 議 要 録

|          |                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称      | 第4回西予市総合計画審議会                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                       |
| 事 務 局    | 西予市 政策企画部 政策推進課 政策・行革係                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                       |
|          | 電 話 0894-62-6421                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                       |
| 開 催 日 時  | 令和8年9月4日(金) 13:30 ～ 15:00                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                       |
| 開 催 場 所  | 西予市役所5階大会議室                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                       |
| 出席者      | 委 員                                                                                                                                                                                                                                                     | 西予市総合計画審議会委員<br>西村勝志(会長)、宇都宮久見子(副会長)、<br>井上廉、宇都宮正和、大氣新平、小川広幸、甲斐朋香、<br>シーバース玲名、津田一樹、中川裕子、古本陽一、<br>山下昌和 |
|          | 事務局                                                                                                                                                                                                                                                     | 原井川英一(政策企画部長)<br>安田司、河野温、藤田早紀、立花将大(以上政策推進課)                                                           |
| 議事内容(要旨) | <p>1. 開会<br/>事務局の司会進行により開会した。</p> <p>2. 協議<br/>(1) 基本構想について<br/>(事務局) 第3次総合計画の基本構想について、パブリックコメントや市職員の意見照会結果を踏まえて、パブリックコメント実施前から大きな変更があったものについて説明があった。</p> <p>(委員) 3ページ目下部の「財政危機脱却プラン」について、「公共施設マネジメント」「財政改革」「組織業務改革」の3つの柱を括弧書きなどで補足して記載したほうが分かりやすい。</p> |                                                                                                       |

5 ページ目の SDGs アクションプログラムについて、SDGs の目標年は 2030 年で区切りだと思うが、10 年後（2030 年以降）にどのような形で関わっていくのかという点も、表現方法を考える必要があるのではないかと思います。

6 ページ目の「2. 計画の実効性」で、「事業の進捗管理や成果検証を行う」とある。パブリックコメントでは「振り返りも必要ではないか」という意見もあり、基本計画にも反映するとあるが、整合性を持たせるために「事後評価」という言葉もここに入れておくと、基本構想と基本計画のつながりが明確になるのではないかと思います。

財政危機脱却プランとの連動について、3 年後からどうするのかの記載が必要。

11 ページ目「3. まちづくり行動指針」の上から 3 行目にある「市民と行政がともに改革者として」という部分については、改革者ではなく当事者という表現のほうが「自分たちのまちを変えていく」という意識が伝わるのではないかと思います。

12 ページ目では「空き家・空き店舗の活用」とあるが、行政側の視点として「遊休化した公共施設」という言葉も入れていただきたい。

（事務局）本日答申を予定しているので、すぐに反映できるものは修正を行い、答申に間に合わせたい。すぐに判断が難しい部分については、反映できない可能性もあるので、あらかじめ了承いただきたい。そのうえで、各意見について回答する。

財政危機脱却プランの 3 つの柱については追記する。

事後評価については、ほかの委員さんからの意見もお聞きしたい。

脱却プラン終了後のことについては、ビジョンが共有されていない部分もあるので、現状のままとさせていただきたい。

「改革者」については、「当事者」に修正する。

遊休施設については追記する。

（委員）SDGs については、名称が変わるような後継のものが続くと思われる。切っても切れない内容であると思う。

パブリックコメントでも PDCA サイクルについてあった。書かなくても意図は伺えると思うが、追記してもいいと思う。

脱却プランについては、3 年間が大きな目標となっているのでそこまで書き留めていたと理解している。

遊休施設については書かなくてもやるつもりだったと思うが、示しておいたら良い。

（事務局）SDGs について補足する。基本構想自体はチェックをしながら見直すものなので、SDGs については、先が見えるようになってから修正させていただきたい。

（委員）プロジェクトマネジメントについて、数桁億円の予算を扱う中で、パブリックコメント対応方針の 3 分の 1 程度は基本計画で検討すると書かれているが、基本計画のチェック・見直しのタイミングが早くて 3 年後なのは不安である。体制の確立や進捗管理の具体化がいつ行われるのかが伝わりにくいため、例えば「単年度ごとに担当課・部署で評価を行い、市長へ報告する」、「議会で承認を得る」といった具体的なプロセスを示していただいた方が安心できる。

（事務局）これは基本構想であるということをご理解いただきたい。細かなことを書きすぎると、速やかな対応がとりづらくなる部分も出てくる。そのため、基本計画で検討するということにさせていただいた。構想に具体的なことを書きすぎると職員が動きにくい。そのあたりでご配慮いただきたい。

（事務局）基本計画については、基本構想の議決を受けた後にパブリックコメントを実施する。人事や財政、政策推進課でチェックする仕組みを現在作っている。基本計画については、チェックの中で必要な修正を加えていく。

（委員）基本計画も公表されると思うが、年次でアップデートされるのか。

（事務局）基本計画については、最終的に決定するのは年度末頃と思われる。図をそのままパブリックコメントに出

すことはしないが、形を変えてパブリックコメントに出すことを考えている。毎年変更した後も公表していきたいと考えている。

（委員） Uターンのところについて、U I Jと統一したほうが良い。

（事務局） 修正する。

（委員） 14 ページの「西予市全体の未来像」について、先ほどの遊休施設の件を反映していただくことに加え、文章中の「進学や就職で一度この街を離れた若者」という表現と、15 ページの「進学や就職」の表現の整合性をとっていただきたい。また、「返ってくる人や移住者」だけでなく、「今住んでいる住民」の暮らしについても力点を置いた表現にするため、「市民をはじめ」を追記してほしい。

15 ページの社会移動の箇所「U I J ターン」とあるが、U I J ターンではなく、Uターンだと思う。また、デジタルの活用に関する文章で「リモートワークなどデジタル技術を活用して、西予市の自然を満喫する多様な生き方が広がっている」という順序にした方が分かりやすいと思う。17 ページの中ほどで「今の仕事を辞めずに移住できる」という話と、「地元企業を紹介する」という話が混在して少し矛盾を感じた。「空き家バンクの活用やサテライトオフィス等の環境整備を通じて、多様な働き方や住まいを一体的に提案できる仕組み」と変えたほうが良いと思う。

18 ページの「まちデザイン」で「歩いて移動できる範囲」とあるが、「歩いて移動できる範囲に」のところは、歩いて移動できるのは難しいので、「自宅から」に変えたらいいいのではないか。

19 ページの「産業・交流・稼ぐ力の創出」については、観光客の定義（自家用車で来る家族連れなのか、観光バスなのか等）を西予市としてどのように捉えるかという点が気になった。基本計画の中で整理される部分かもしれないが、意見として述べさせていただいた。

（事務局）遊休資産は追加するが、枠内はあくまでも共感を得られるストーリー。細かく書きすぎるのも縛りになる心配がある。観光客の定義の部分については基本計画で整理させていただきたい。  
進学の部分は修正する。

（委員）まちデザインについて、「コンパクトシティとは」という議論の中で、文面だけでは各町に都市機能を置くと捉えてしまった。「歩いて移動できる範囲」という記載があるので、そういう風にとらえていいのか。

（事務局）歩いて移動できる範囲の考え方については、目指すべき目標ともとらえられる。それぞれ思い描く未来は違うので、審議会の中で 100 点の未来が導き出せるところではない。歩いて移動できる範囲に病院等があるのは、目指すべき姿ではあると思う。

（委員）パブリックコメントを見て、皆さんそれぞれ思い描く未来が違うので、100 点の未来を導き出すのは難しいと改めて感じた。コメント自体も、賛同できるものもあれば、賛否が分かれるようなものもある。100%は難しいので、60%で正解かとも思っている。すべての市民が基本構想や基本計画をそう言った視点から見てほしい。

（委員）基本計画に落ちるときに、国交省が定める買い物難民等、共通認識があればいいと、今の回答を聞いて思った。

## （２）基本計画について

（事務局）第３回審議会以降の主な変更点を説明するとともに、今後のパブリックコメント等を踏まえ、必要に応じて内容を調整する可能性がある旨を説明した。

（委員）「202\_学校教育の充実」について、学習指導要領の改定等の動向が反映されているのか確認してほしい。

「213\_国際交流」について、基本構想を多様性社会に修正されていると思うが、戦略が多文化共生であることに違和感がある。

（委員）「308\_移住・定住」について、期待効果③に「せいのクラス」という言葉がいきなり出てくるところは修正すべき。

（事務局）修正する。

（委員）「102\_農業」について、前回の会議に続き畜産に偏っているように見える。すべての農業の方対象になるよう配慮いただきたい。

（委員）同じく農業について、「優良農地」の記載が2つ続いているところが気になった。

（事務局）修正する。

（委員）「308\_移住・定住」にJターンを加えてほしい。

（事務局）反映する。

（委員）「213\_国際交流」について、外国人が働きやすい等、「外国人」という単語を使いすぎると壁を感じるので、良い言い回しがないか。

（事務局）今後の調整で検討する。

（委員）「212\_文化」について、戦略概要の中に、なぜ古代ロマンの里（という固有名詞）が急に出てくるのか。

（事務局）記述の妥当性を再確認し、検討する。

（委員）「212\_文化」について、「文化は資源と捉える」という言葉が印象的だったが、資源と捉えて何をするのかが書かれていない。財政危機の場合に予算削減の対象になりやすいと感じたので、単に情報発信や接触機会を増やすだけでなく、学校教育や観光産業とどのように連携して維持・発展させるのかという意味が伝わる形になると良いと思った。

（委員）どう生かすか（教育や観光など）を見直してほしい。

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>(事務局) 戦略としては見えにくい。内部でも観光部局と教育部局の連携の余地が残されていると感じているところ。組織内での課題も感じている。</p> <p>(委員)「305_上下水道」について、熊本地震で水不足のことが言われていること、10年スパンで地震が来たことを踏まえ、南海トラフの対策が必要だと思う。</p> <p>(3) 答申書について<br/>(事務局) 答申書について説明。</p> <p>(委員) 本文について意見なし</p> <p>(委員) PDCA サイクルの中で、第4次総合計画を作ることが視野に入れてほしい。この計画を実施する時点で第4次総合計画の基本構想に関する議論を始めてもいい。理想論で良い。</p> <p>(事務局) 中長期の視点を持って取り組んでいきたい。</p> <p>3. その他<br/>基本構想は12月議会で議決を受けての決定であること、その後、基本計画に対するパブリックコメントを実施予定である旨を説明した。</p> <p>4. 閉会<br/>以上をもって閉会。</p> |
| 備 考 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |